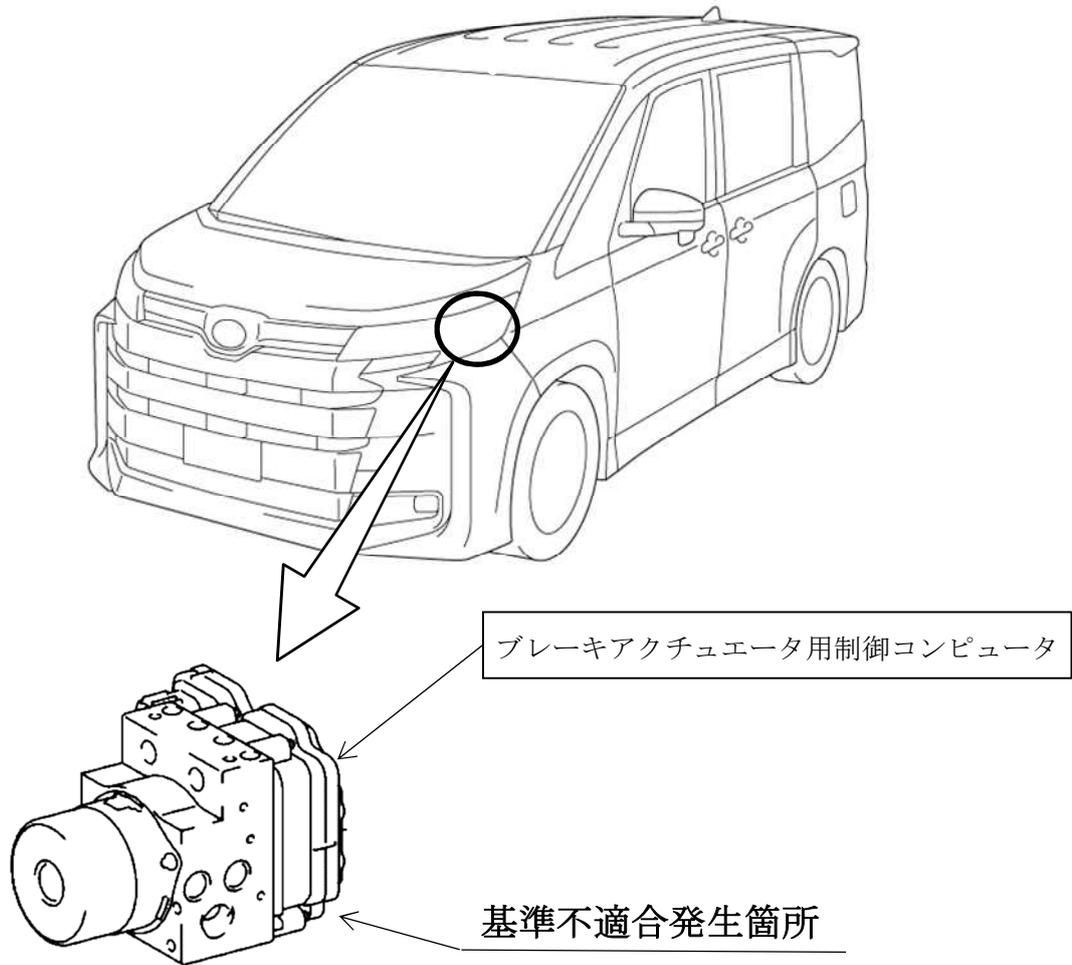


改善箇所説明図



注：□ は修正部品を示す。

運転支援装置のPDA[※]において、制御プログラムが不適切なため、PDAによる減速制御中にブレーキペダルを操作すると、制御終了後もブレーキが作動したままとなる場合がある。そのため、加速不良が発生し、そのままの状態で使用を続けると、ブレーキ過熱により発煙し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

※プロアクティブドライビングアシスト：周辺環境と運転状況に応じて、車両減速と操舵を支援するシステム

改善の内容

全車両、ブレーキアクチュエータ用制御コンピュータのプログラムを対策仕様に修正する。
また、ブレーキ関連部品を点検し、過熱による異常が認められた場合は交換する。

識別：改善済車両には車台番号打刻位置の左側に黄色ペイントを塗布する。